

NEWS

With コロナでエコライフ おうちで環境デーなごや2021

令和3年12月1日（水）から令和4年1月6日（木）までの期間、「おうちで環境デーなごや2021」が開催されました。

「環境デーなごや」とは市民・事業者・行政の協働のもと、よりよい環境づくりに向けて具体的な行動を実践するきっかけとして、2000年から始まった環境イベントです。昨年に引き続き今年もコロナ禍の為、「おうちで環境デーなごや」と題し、おうちでできるエコアクションが紹介されました。一人ひとりの行動が、名古屋を変え、世界を変える力となります。

「動画で楽しむ！環境デーなごや」は環境デーなごや公式動画サイトから出展者（46団体）の動画を見ることができました。当協会はSDGsのゴール12の「作る責任 使う責任」で（公社）全国産業資源循環連合会青年部作成のDVD「パパは資源循環の担い手」を出展し、多くの方に閲覧していただきました。

下記のURLまたはQRコードから閲覧することができますので是非ご覧になってください。

https://www.youtube.com/watch?v=7Od_TM1c4T8



また、令和3年12月11日（土）と12日（日）にはイオンモールナゴヤドーム前で、～出張！環境デーなごやパネル展示会が開催され、3Rの推進や生物多様性の保全、フェアトレードなど、市民団体や事業者の展示を見て環境について学び、明日からの行動のヒントにさせていただくイベントとして開催されました。



イオンモールの会場では、「～ブースを巡ってSDGsを学ぼう！～SDGsラリー」が開催され、46の団体のブースが出展され、当協会も12番のSDGsのゴール「作る責任 使う責任」でブース出展をしました。

SDGsは2030年の世界をより良くするために、みんなで一緒に取り組む17の目標のことで、地球上にある豊かな資源を未来に残し、誰一人取り残すことなく、世界中のすべての人が幸せに暮らせる世界をつくるために世界中の人が取り組んでいます。

来場者は、それぞれのブースを巡り、気に入ったブースの「ラリー番号」とその団体の「SDGs番号」をラリー台紙のSDGs番号記入欄に6個を記入し、ゴールで景品の「SDGsカルタ」を手にとりSDGsを身近なものに感じ、嬉しそうな笑顔を浮かべて見えました。